

編集・発行：社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会

【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL:0995-26-4120

FAX:0995-26-4783 E-mail:kotob019@po.minc.ne.jp

【大口支所】伊佐市大口里3054-1(大口元気こころ館) TEL:0995-23-0011

FAX:0995-23-0135 E-mail:ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp



災害ボランティア活動 床上浸水に伴う家財道具搬出

### 目次

P1…ゴミ拾いボランティア清掃活動(7/31)、サマーボランティア(8/4)報告

P2…赤い羽根共同募金運動(10/1～)について

P3…伊佐市災害ボランティアセンター活動報告

P4… 同 上

P5…社協会費のご案内、令和3年度 第13回 伊佐市社会福祉大会について

P6…香典返し・篤志寄附(6月～8月受付分)、祭壇貸付事業の紹介、心配ごと相談、コロナ感染防止

P7…社協ボランティア会員募集、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険





## 7/31(土) ボランティア清掃活動

例年、夏の恒例イベントである夏祭りや花火大会の翌日朝のゴミ拾いボランティア清掃活動を、今年も実施いたしました！（新型コロナウイルスの影響によりイベントは今年も中止となったものの、町の美化の為、そして市民の皆さまのボランティア活動への関心・理解を深める為の啓発活動として開催しました。）

7/31(土)の朝に児童・生徒さんや保護者の方など、27名の方々にお集まりいただき、大口商店街通り付近のゴミ拾いを約1時間ほど活動いたしました！昨年に続き、今年も参加いただいた方もいらっしゃいました。充実感のあったボランティア清掃活動となりました☆

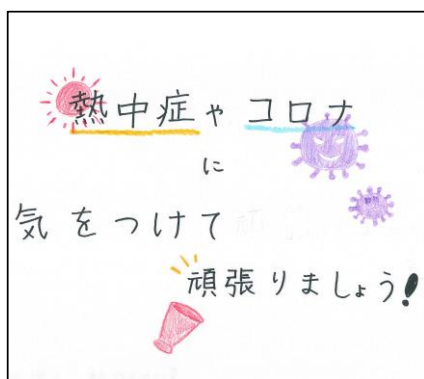


## 8/4(水) サマーボランティア

今年のサマーボランティアは、小中学生7名が参加し、高齢者・障がい者の疑似体験セットを用いての体験学習&社協デイサービス利用者の皆さまへ絵手紙を書いていただきました。

高齢者や障がいのある方へ寄り添い思いやりの気持ちを持つことやコロナによって不自由な生活を余儀なくされている高齢者の方々に笑顔を届けよう！と企画、実施しました。

書いてもらった絵手紙はデイルームに展示し、利用者の皆さまからもお返事をいただきました。



コロナ、コロナでどこにも行けず大変ですね。年をとった人より、若い皆さんの事が心配です。皆さんもコロナに負けず頑張ってくださいね。ありがとう。

おばあちゃん達もコロナや転ばないように気をつけて、がんばっています。お互いにがんばりましょう。ありがとう。

※絵手紙と利用者の皆さまの感謝の声(一部掲載)

その他絵手紙等についてはホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

実施できないからやらない...ということではなく、こんな状況だからこそ、誰かの為にできることを考えて...という思いで企画し実施しましたが、「離れていても気持ちは繋がる」ということを実感でき、社協としても良い経験ができました。

**来年もゴミ拾いボランティア活動、サマーボランティアを実施予定です。  
学生の皆さま、ぜひご参加ください！！♪**

今年も10/1から

# 「赤い羽根共同募金運動」が始まります！

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。たとえば、あなたの住む伊佐市で募金をすると、その大切なお金は伊佐市の「困ったこと」に使われます。赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志がある募金なのです。

また、コロナ禍において、社会の中でもとりわけ深刻な影響を受けている高齢者や障がい者・子ども・生活困窮者等への支援の必要性や支え合い・つながりの重要性が改めて認識されています。こうした新たに顕在化する地域の生活課題への支援活動を継続するために、今年も皆さまのあたたかい志をお寄せ下さいますよう、ご理解ご協力をお願いします。

## 地域でご協力いただいた募金が…

- 皆さま方による自治会を通じて
- 市内の企業・事業所の皆さまからの募金で
- 小中学校などに協力いただく募金で
- 公共施設に設置する募金箱で
- 街頭募金で

共同募金への寄付金には、  
税制上の優遇措置があります



赤い羽根共同募金運動の  
シンボルキャラクター  
「愛ちゃんと希望くん」

お寄せいただいた募金の一部(災害準備金※)は  
次のようなことにも活用されています！

※赤い羽根共同募金では、災害発生時に被災地の支援活動として活用するため、毎年募金の3%を「災害等準備金」として積立てています。  
災害等準備金として積立て、3年経過したものは、規則に基づき県内の共同募金会の助成事業に使用されます。

募金を送金

自分のまちを  
良くするしくみ

## 鹿児島県共同募金会を通して

約70%が伊佐市に還元されます

約30%※が  
鹿児島県で  
活用されます

市内に配分

※福祉活動における車両整備や県域での活動をする福祉団体への助成、災害見舞金 その他など

## 市内のさまざまな活動や団体等に助成・配分

伊佐市の皆さまから寄せられた募金は、地域のために有効に活用されています。

- ・90歳到達お祝い記念品贈呈事業
- ・ふれあいいきいきサロン助成金
- ・その他各種団体への助成 など



その他 使いみちの詳細について知りたい方は…

はねっと



と検索してみてください！

## ボランティア団体・グループが被災地において活動するための経費

活動の例⇒避難所でのお手伝い、家の片付け、がれきの撤去、水害の場合の泥出し、生活物資等の訪問配布、被災された人たちに元気になっていただくための交流会づくり など



## 災害ボランティアセンター等の活動拠点となる事業所のための経費

災害ボランティアセンターとは…災害時に設置される被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。主に被災した地域の社会福祉協議会により運営されます。

活動の例⇒被災地のニーズ把握、ボランティアの受入れ、情報提供、資機材の貸出し など



## 福祉施設への支援

活動の例⇒社会的に支援を要する方々を福祉施設等に一時的に受入れ支援する活動、破損した福祉施設の一時的立替え及び応急修理等整備に要する経費 など





# 伊佐市災害ボランティアセンター活動報告

～たくさんのご支援を  
ありがとうございます～



この度の令和3年7月10日(土)に発生した豪雨により、伊佐市においても多数の被害が発生いたしました。7月13日(火)に伊佐市災害ボランティアセンター開設以来、伊佐市はもとより、県内各地からご支援・ご協力をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、災害ボランティアセンター開設中、23件の依頼に対して、延べ48名のボランティアのご協力をいただき、また、多くの団体・企業・個人から、ドリンク類をはじめ、物資等をいただき、ボランティア活動時に活用させていただきました。皆さまのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。  
※下記、県境四市社協災害時相互応援協定および始良伊佐地区社協連協災害時相互応援協定に基づき、物資等の支援をいただきました。

## 活動実績

### ●伊佐市災害ボランティアセンター

開設～閉所までの活動状況(7/13～7/16)

◇対応件数 23件

◇ボランティア協力者数 48名

以下、伊佐市災害ボランティアセンターから伊佐市社協ボランティアセンター運営移行後の対応になります。

### ●伊佐市ボランティアセンター引継後 活動状況(7/17～7/30)

◇対応件数 12件

◇ボランティア協力者数 29名



## 災害ボランティア活動の様子

主に家財道具の搬出、その他流入土砂の片付け・家財道具清掃など



災害ボランティア受付後のオリエンテーション



伊佐市ボランティアセンター移行後の作業



資機材等の支援をいただきました

## 県境四市社協災害時相互応援協定締結(伊佐市,人吉市,えびの市,小林市)

県境四市社会福祉協議会  
災害時相互応援協定調印式



伊佐市と県境に隣接している熊本県人吉市社協、宮崎県えびの市社協、小林市社協と災害時相互応援協定調印式を7/2(金)に行いました。

この協定は大規模災害が発生した際に、この四市社協が相互に協力して、応援職員の派遣や資機材の提供などを迅速・円滑に行うことができるよう必要な事項を定めたものです。

今後も有事の際だけではなく、日頃の業務の情報交換や研修などを通して協力体制を構築していきたいと思っています。

## 日本赤十字による救援物資および赤い羽根共同募金による災害見舞金の交付



日赤県支部から伊佐市地区へ物資供給～床上浸水世帯へ救援物資を配付いたしました。

なお、これらの財源は、日赤は会費、共同募金は配分金が充てられています。



鹿児島県共同募金会から、伊佐市共同募金委員会を通じて、床上浸水40世帯に災害見舞金を交付いたしました。

被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。





## ～あなたの会費が地域の福祉をささえています～ 社協会費納入にご協力をお願いいたします



Q「社会福祉協議会（社協）」とは？

A：社会福祉協議会（社協）は、わたしたちが住んでいるまちの暮らしや生活（社会）のしあわせ（福祉）について、みんなで話し合い（協議）、安心して暮らせるよう一緒に取り組みを進める団体（会）です。

社会福祉協議会では、地域の福祉活動に一人でも多くの方に参加していただきたいと考えています。各行事や事業、ボランティア活動などに参加していただくことはもちろん、直接の参加が難しくても、会員（会費を納めること）になることが、福祉活動に参加することとなり、地域福祉を支える大きな力になります。

●皆さまからの会費で次のような事業をおこなっています

- ・社協だよりの発行(福祉の広報啓発)
- ・福祉総合相談の実施 ・福祉団体への支援、助成
- ・チャリティーふれあいスポーツ大会の開催
- ・学校等における福祉教育の支援
- ・災害見舞金など

上記をはじめ、その他 地域福祉活動を推進する為に、さまざまな事業に活用させていただいております。



伊佐市社協では、市内の全世帯に一般会員になっていただくことを目標とし、自治会を通して各世帯300円にてご協力をお願いしております。

※「1日1円、1年で300円」という金額を目安にさせていただいてご案内しております。

また、社協の地域福祉活動推進にご賛同いただける個人を「賛助会員」として、その他事業所等を「団体会員・特別会員」としてご協力をお願いしています。

※内容の詳細については社協までお問合せください。

コロナ禍におけるこんな状況だからこそ、地域について気になること・考えたいこと・取り組みたいこと…今までの各々の地域状況を踏まえ、多種多様に色々な事柄があるかと思います。社協は今後、さらに地域の福祉力を高める活動・災害に強いまちづくり活動等の座談会や勉強会の取組み促進や情報共有を図る活動が重要と考えております。

～今後もより効果的に地域福祉の推進を図るために、皆さまのご意見をお聞かせください～

### 第13回 伊佐市社会福祉大会のお知らせ

令和3年10月31日(日)に開催予定の伊佐市社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、規模を縮小し、社会福祉功労者・福祉作文入賞者への表彰式および展示(ふれあいセンター2F 10/31～11/5)のみの開催することといたしました。

多くの方がご来場いただく中で、感染リスクを避けることを最優先とさせていただきますこと何卒ご理解いただき、引き続き福祉のまちづくりにご支援いただきますようお願い申し上げます。

※なお、今後の感染状況によっては予定が変更となる場合があります。ご了承ください。



# たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆さまからたくさんのご寄付(香典返し・篤志)をお預かりしております。  
お預かりしたご寄付は、市民の皆さまの福祉向上の為に大切に使用させていただきます。  
今回の掲載は、令和3年6月1日～令和3年8月31日に受け付けたものです。  
大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。  
香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄付者さまのご希望のみ掲載しております。  
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## 菱刈本所・大口支所受付(順不同)

【香典返し】

	自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)
1	前目	田畑 一則	田畑 テル子		11	山野 停車場	早水 竜治	早水 光枝	
2	山ノ口	金丸 郁子	金丸 四夫		12	白ヶ谷	田中 隆士	田中 米子	
3	忠元	弓場元 五月	鬼塚 ヨシ子		13	鳥巢下	富原 守一	富原 守屋	
4	下手浜場	久木元 エミ子	久木元 元二		14	重留南	平瀬 伸一	平瀬 ハツノ	
5	新青木	内村 キヨ子	内村 榮		15	永池	平野 さとみ	平野 邦春	
6	原田	田島 松義	田島 幸子		16	田中中	大山 昇	大山 巳行	
7	平原前	前田 玲子	前田 富雄		17	里	諏訪 信一	諏訪 サワ	
8	宮人	市坪 妙子	市坪 吉美		18	永池	東 康弘	東 義章	
9	金波田	小山田 孝男	鬼塚 笑子		19	陣之尾	榎田 浩二	榎田 ヤエ子	
10	小木原上中	平田 トシ子	平田 安美	30,000	20	川北	山口 龍男	山口 ノブ	
					21	菱刈 本町	中原 正明	中原 マサ子	30,000

## ～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関する問合せは、下記までご連絡ください。

伊佐市社協:26-4120 担当携帯(肥後):090-2714-3317

## ～心配ごと相談のお知らせ～

日常生活の中でお困りの事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆さまの様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。(※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。)

日程及び場所  
(毎月第1水曜)

10/6(水)[田中校区集会施設] 11/10(水)[大口元気こころ館]

※11月は第2水曜 12/1(水)[まごし館] 1/5(水)[大口元気こころ館]

※昨年度より校区を一部巡回いたします。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

## 新型コロナウイルスにならない、うつさない！



★「換気の悪い密閉空間」「人の密集」「近距離での会話が行われる」状況になるべく作らないようにしましょう。

★ストレスをためずに、栄養・睡眠をしっかりととりましょう。

★正しい情報で冷静な判断をしましょう。

はなれていても心はひとつに☆のりこえていきましょう☆



# ☆社協ボランティア会員募集☆

市民の皆さまのできること(ささいな事から構いません!)をボランティア活動に活かしてみませんか?

ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人・頼みたい人など、ボランティア活動に関する相談・活動紹介をしています。「やってみたい」という気持ちを大切に、できることから始めてみませんか?

◆例えばどんな活動があるの〜?(° °)

イベントや行事のスタッフボランティア、託児ボランティア、  
デイサービスでの高齢者の様子の見守り、地域清掃活動 など

ボランティアに関するお問合せは  
ボランティアセンターまで!! ☆  
TEL 0995-26-4120(伊佐市社協)

## 児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう!～

### ☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、  
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

### ☆利用方法



### ☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所、支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

### ☆ポイントが貯まったら...

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

## 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

# ボランティア活動保険

全国200万人  
加入!!

### 保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

### ＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

### ◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品/パンフレットは  
コチラ

(ふくしの保険ホームページ)



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
受付時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJ20-12302 2020.12.28 作成)